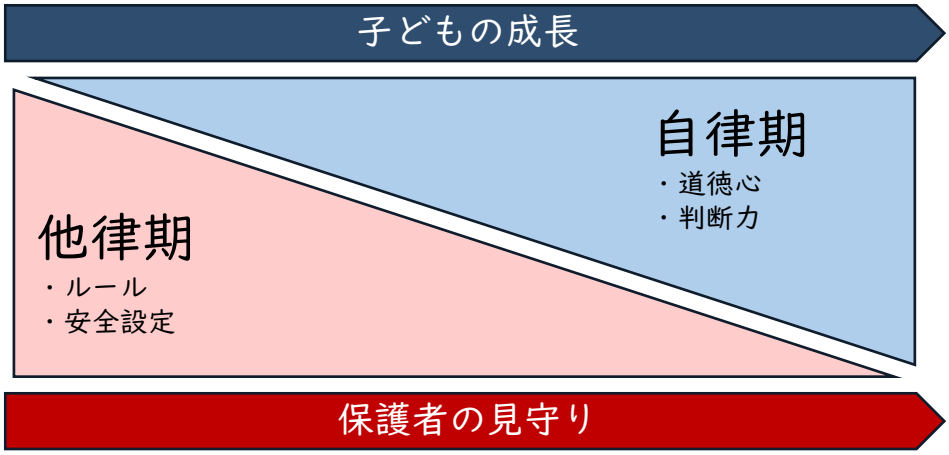
安全なインターネット利用のためのルール見直しに向けて【家庭版】

家庭でのインターネット利用ルールの見直しのための資料です。

札幌市から配布されている「1人1台端末利用のルール」を前提として、家庭でのルール見直しの際の参考にしてください。

1. 家庭でのルール見直しの必要性

インターネットを使用していると様々なトラブルに遭遇することがあります。
子どもたちを危険から守るためにも、家庭でルールを作成し見守ることが大切です。
しかし、成長に合わせてルールを変えて行かなければ、子どもたちは自分で判断し、行動することができなくなってしまいます。



上の図のように、自律的に行動できる部分を育てていく必要があります。
そのためにも子どもの成長に伴って、ルールを見直していきましょう。

2. ルール見直しのポイント

子どもとしっかり話し合いましょう

目的のわからないルールを守ることは難しいことです。何のために必要なルールなのかをしっかり話しましょう。特に、成長してきている子どもの場合は、子どもの意見も聞きながら押しつけだけのルールにならないように注意しましょう。

ルールが守られているか見直しましょう

守られていないルールは、守れなかった理由を考えましょう。無理のあるルールになっていないか、ルールを無視するような行動になっていないか振り返ることが大切です。また、成長に合わせてルールの幅を変えていきましょう。

ペアレンタルコントロールを活用しましょう

ペアレンタルコントロールでは保護者が使用時間制限や課金の制限、フィルタリング等を設定することができます。保護者も見守りやすくなります。

3. インターネットのトラブルとルールの例

ネット・ゲーム依存

夜遅くまで動画サイトを見ていたり、ゲームを長時間することで、朝起きることが難しくなったり、寝不足でイライラしたりといった症状が出てきます。

ルール

〇使用する時間を決める
（インターネットを使う時間は2時間まで、ゲームは2時間まで等）
〇使用する時間帯を決める
（21時までには使用をやめる等）
〇使用する場所を決める
（ゲームはリビング等大人がいる時に使う等）

SNS依存・トラブル

友だちとのつながりを気にして、四六時中スマートフォンを見てしまうことがあります。また、友だち同士での会話からトラブルに発展してしまうこともあります。他にも、見知らぬ人とのやり取りから事件に巻き込まれることもあります。

ルール

〇使用する時間帯を決める
（21時までには使用をやめる、食事中は使用しない等）
〇投稿の内容を考える
（傷つけるような内容は発信しない、他者の画像や動画は許可を得てから撮影する、1対多数の状況にならないようにする等）
〇やり取りする相手を決める
（家族のみ、知らない人とは話をしない、知らない人には会わない等）

SNSへの投稿

不適切な画像をアップロードして炎上することや、個人情報を載せてしまい悪用されるということがあります。一度インターネット上にアップロードされた画像や投稿は消すことができなくなることがあります。投稿してもいいものか立ち止まって考えるようにしましょう。

ルール

〇投稿の内容を考える
（個人情報は投稿しない、冗談のつもりでも他者に迷惑かけない等）

課金トラブル

保護者の気づかないうちに高額の課金をしてしまうことがあります。ペアレンタルコントロールも活用しながら、お金の使い方を考えましょう。

ルール

〇課金の制限
（課金はしない、お小遣いの範囲内で使う、保護者に確認を取る等）